

しおりの入手方法

くすりの適正使用協議会ホームページ（HP）からダウンロードできます。

<https://www.rad-ar.or.jp/siori/>



くすりのしおりトップページ



日本語版から英語版を探せます。

▶ 医薬品医療機器総合機構（PMDA）HP を経由しての入手も可能です。
添付文書と合わせて確認ができます。

<https://www.pmda.go.jp/PmdaSearch/iyakuSearch/>

▶ レセプトコンピューター、電子薬歴システム、電子おくすり手帳、
薬検索サイトなどにもしおりの閲覧ができるものがあります。

▶ スマートフォンでの表示にも対応しています。



一般社団法人
くすりの適正使用協議会
くすりのしおりコンコーダンス委員会
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町12-7 日本橋小網ビル
<https://www.rad-ar.or.jp/>

栗原理：日薬会誌、2019；71：1185-88 を基に作成

(2022.4月)

患者さんへの“個別最適化”の一助に /

くすりのしおりの 活用法

くすりのしおり®（以下、しおり）は、
患者さんと医療者とのコミュニケーション
促進のために開発された情報ツールです。



くすりのしおり® の特徴

- 医療用医薬品添付文書の内容を
平易な言葉で1枚にまとめた情報ツール
- 日本語版と英語版あり
- MS-Word でダウンロードができ
様々な加工が可能
- 様々なサイトからアクセス可能
(アクセス数 約 1,000 万回/月 (2021 年平均))

くすりのしおり

内服剤
2021年07月改訂

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

製品名：x x x x x 錠 100mg 「レーダー」
主成分：x x x x x x x x (XXXX XXXX)
剤形：白色の錠剤、直径 9.3mm、厚さ 3.9mm
シート包装など：x x x x x 錠 100mg 「レーダー」、紙箱・抗炎症・解熱剤

この薬の作用と効果について
炎症を引き起こすサンプル生成を抑え、炎症に伴う腫れや痛みをやわらげ、熱を下げます。
通常、関節リウマチ・変形性関節症はか手術後や外傷後並びに投薬後の腫痛・消炎、急性上気道炎の解熱・鎮痛に用いられます。

次のような方は注意が必要な場合があります。必ず担当の医師や薬剤師に相談してください。
・以前に薬や食べ物で、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。消化性潰瘍、血液疾患、肝障害、腎障害、心障害、アスピリン喘息または既往歴
・妊娠または授乳中
・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）
・あなたの用法・用量は（：医療担当者記入）
・通常、成人は1回1錠（x x x x x x x xとして60mg）を1日3回服用します。
年齢・症状により適宜増減されます。また、空腹時に飲むことはなるべく避けてください。必ず指示された服用方法に従ってください。
・飲み忘れた場合は、気がついた時点で1回分を飲んでください。ただし、次の飲み時間が近い場合は、忘れた分を飲まないで、次の飲み時間に1回分を飲んでください。絶対に2回分を一度に飲んではいけません。
・飲んで多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
・医師の指示なしに、飲むのを止めないでください。

生活上の注意
・めまいやふらつきがあらわれることがありますので、高所作業、車の運転など危険をともなう機械の操作には気を付けてください。

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）
主な副作用として、胃部不快感、みぞおちの痛み、腹痛、吐き気・嘔吐、食欲不振、浮腫・むくみ、発疹、蕁麻疹、眠気、発熱、そう痒感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、【 】内に示した副作用の初期症状である可能性があります。
このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診察を受けてください。
・血が著目になる。呼吸がしにくい、冷や汗が出る【ショック、アナフィラキシー】
・鼻血が出る、歯ぐきから出血する、手足にあざなどができやすい【無顆粒球症、溶血性貧血、白血球減少、血小板減少】
・皮膚・粘膜が赤く腫れて発疹や水ぶくれができる、発熱、全身倦怠感【中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群】
・尿の量が減る、むくみ、食欲がない【急性腎障害、ネフローゼ症候群、間質性腎炎】
・呼吸がしにくい、全身がむくむ【うっ血性心不全】
以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法 その他
・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。廃棄方法がわからない場合は受け取った薬局や医療機関

「薬効・薬理」の説明

「禁忌」など特別に注意が必要な患者さんについて記載

「用法・用量」
「飲み忘れたときの注意」
「誤って多く飲んだときの注意」

食事の影響や眠気など、
「生活上の注意」

「重大な副作用」の初期症状

しおりは、多くの医療機関でトライアルを実施し、「医療者と患者の対話促進の媒体として有効」、「医薬品の適正使用に寄与」などを確認しています。
しおりの運営管理はくすりの適正使用協議会が行っていますが、しおりそのものの作成・改訂は各製薬企業が担当しています。くすりの適正使用協議会のホームページから Word でダウンロードができるので、必要な部分だけのピックアップや、患者さんに合わせた情報の追記などの様々な加工が可能です。



一般社団法人 くすりの適正使用協議会

具体的なしおりの活用法

近年、調剤業務でも「個別最適化」という概念が浸透しつつあります。即ち患者さん一人ひとりの状況に応じて個別最適化した医薬品の情報を提供することが求められています。この個別化にしおりが有用なケースがあります。

1 薬情に少し情報を加えたいケース

Point

- しおりには「生活上の注意」として食事の影響や眠気が出る場合の注意、飲み続ける必要性について記載されていることがあります。このような情報で通常の薬情の補足ができます。
- しおりにはくすりの飲み方だけでなく飲み忘れた場合の対処法も記載されています。



2 ハイリスク薬などであらかじめ副作用の注意喚起を促したいケース

Point

- しおりには重大な副作用の代表的な初期症状が記載されています。患者さんに注意してほしい具体的な初期症状をピックアップしてあらかじめ説明しておきましょう。



3 その他

「一緒に話してみませんか？あなたとくすりのこと」

<https://www.rad-ar.or.jp/knowledge/post?slug=kusurinosiori-and-concordance#anchor-4>

「くすりのしおり記事一覧」

<https://www.rad-ar.or.jp/knowledge/post?slug=kusurinosiori-and-concordance#articles>



こんな使い方もあります

- 添付文書の用語を患者さんにわかりやすい表現に読み替え
- 看護師など医療専門職者に医薬品の全体像を伝えたいとき

※勿論、患者さんやご家族が後で確認できるよう、そのまま印刷して渡すこともできます。

これは便利！英語版しおり

～日本語版と対比しながらの活用が可能です～

英語版しおりには、「同じ内容の日本語版のしおり」が必ずあります。必要な箇所を日本語版でピックアップした後に、それに相当する英訳箇所が選択できるので、効率的かつ実用的です。文章単位、あるいは副作用名や副作用の初期症状といった用語単位のどちらでも対比が可能です。

1 外国人患者対応時

Point

- 外国人患者さんが急に来局したときも、日本語版で確認しながら英語版しおりを見せて説明ができるので、丁寧な対応が可能です。
- 点眼薬、点鼻薬などの少し複雑な投与方法も、英語版を参考に説明できます。



2 渡航時

Drug Information Sheet ("Kusuri-no-Shiori")	
	Internal Revised: 07/2021
The information on this sheet is based on approvals granted by the Japanese regulatory authority. Approval details may vary by country. Medicines have adverse reactions (risks) as well as efficacies (benefits). It is important to minimize adverse reactions and maximize efficacy. To obtain a better therapeutic response, patients should understand their medication and cooperate with the treatment.	
Brand name: XXXXXX TABLETS 100mg "RADAR"	
Active ingredient: XXXXX	
Dosage form: white tablet, diameter: 9.3mm, thickness: 3.9mm	
Imprint or print on wrapping: XXXXXX 100mg 横線-枕型錠-解熱剤	
Effects of this medicine: This medicine suppresses prostaglandin synthesis that causes inflammation, and acts to ease swelling/pain induced by inflammation as well as to bring down fever. It is usually used to treat rheumatoid arthritis and osteoarthritis. It is also used to reduce pain and inflammation after surgery, wounds and tooth removal, as well as to bring down fever or ease pain induced by acute inflammation of upper respiratory tract.	
The following patients may need to be careful when using this medicine. Be sure to tell your doctor and pharmacist. -If you have previously experienced any allergic reactions (itch, rash, etc.) to any medicines or foods. -If you have peptic ulcer, blood disease, liver/kidney/heart disorders, asthma or its history. -If you are pregnant or breastfeeding. -If you are taking any other medicinal products. (Some medicines may interact to enhance or diminish medicinal effects. Beware of over-the-counter medicines and dietary supplements as well as other prescription medicines.)	
Dosing schedule (How to take this medicine) -Your dosing schedule prescribed by your doctor is() to be written by a healthcare professional. -In general, for adults, take 1 tablet (60 mg of XXXXX) at a time, 3 times a day. The dose may be adjusted according to your age and symptoms. Avoid taking the medicine on an empty stomach. Strictly follow the instructions. -If you miss a dose, take the missed dose as soon as possible. If it is almost time for the next dose, skip the missed dose and continue your regular dosing schedule. You should never take two doses at one time. -If you accidentally take more than your prescribed dose, consult with your doctor or pharmacist. -Do not stop taking this medicine unless your doctor instructs you to do so.	
Precautions while taking this medicine -You may feel dizziness/orthostatic hypotension due to decreased blood pressure. Therefore pay close attention when driving a car, working at heights or operate dangerous machinery while taking this medicine. -Do not take grapefruit juice and the medicine together as it may intensify the effect of the medicine.	
Possible adverse reactions to this medicine The most commonly reported adverse reactions include gastric discomfort, pain in the pit of the stomach, stomachache, nausea/vomiting, loss of appetite, edema/swelling, rash, hives, drowsiness, fever, and itch. If any of these symptoms occur, consult with your doctor or pharmacist. The symptoms described below are rarely seen as initial symptoms of the adverse reactions indicated in brackets. If any of these symptoms occur, stop taking this medicine and see your doctor immediately. -swelling of face, breathing difficulty, cold sweat [shock, anaphylaxis] -nose/gum bleeding, bruising on the limbs [agranulocytosis, hemolytic anemia, leukopenia, thrombocytopenia] -redness/swelling/itch/flare of skin/mucous membrane, fever, general malaise [toxic epidermal necrolysis, cutaneous mucositis syndrome] -decreased urine output, swelling, loss of appetite [acute renal disorder, nephrotic syndrome, interstitial nephritis] -breathing difficulty, general swelling [congestive heart failure] The above symptoms do not describe all the adverse reactions to this medicine. Consult with your doctor or pharmacist if you notice any symptoms of concern other than those listed above.	
Storage conditions and other information -Keep out of reach of children. Store away from direct sunlight, heat and moisture. -If you don't know how to discard, consult your pharmacy or medical institution about how to discard them. Do not give this medicine to anyone else.	
For healthcare professional use only / /	
For further information, talk to your doctor or pharmacist.	

英語版しおりがありますよ！

今度、海外旅行に行くのだけど、いつも飲んでいる血圧の薬も持って行かないと。税関で聞かれたらどうしよう？



Point

ビジネスや観光で日本から海外に行く時に持参薬の英文薬剤証明書があれば、どんな薬なのかの説明を求められても安心です。英文薬剤証明書は公的に規定された書類はありませんが、英語版しおりを参考に服用している薬剤名（一般名）、剤形、含有量、疾患名などを記載して、作成が可能です。